

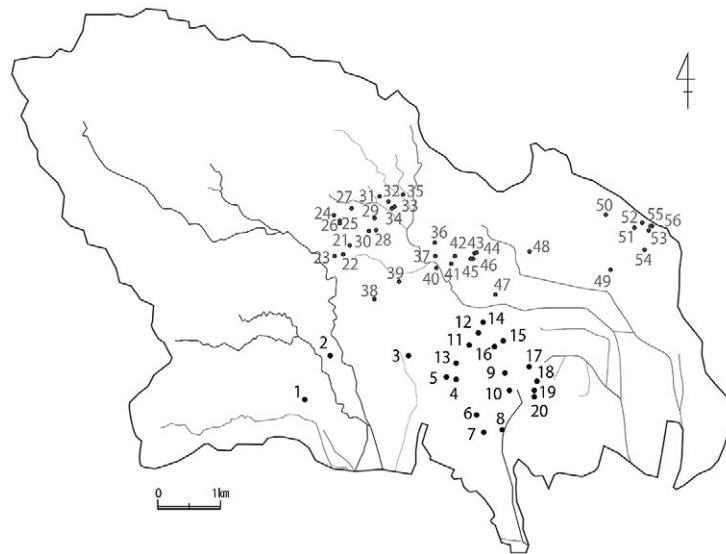
県内集落出土の灰釉陶器の組成

－伊勢原市の事例について（２）－

奈良・平安時代研究プロジェクトチーム

はじめに

近年、高速道路等の建設工事が増え、事前調査等による神奈川県西部の山間地で調査事例が増加している。山間地域でも灰釉陶器もある一定の出土量が認められることから、集落出土の灰釉陶器の組成を整理する必要性を感じ、まず現段階までの出土事例の集成を試みることにした。前々号で取り上げた秦野市に続き、前号では伊勢原市南部の推定櫛橋郷と日田郷あたりを中心に資料を集め、山間地というよりは端部及び、その裾に広がる扇状地上に展開する集落を中心として取り上げた。伊勢原市は以前から秦野市内より調査事例も多く、奈良・平安時代の集落の様相もすでに明らかになりつつある地域でもある。遺跡数が多いため２回に分け、今回は山間地である市域北側の遺跡の事例を集めた。次号で改めて灰釉陶器の組成を集成した秦野市域を含めた県西部山間地の灰釉陶器の広まりを考えていきたい。なお、例言は末尾に記載した。



1 坪ノ内・宮ノ前遺跡	15 池端・椿山遺跡	29 上粕屋・和田内遺跡第2次調査	43 東富岡・北三間遺跡
2 神戸・上宿遺跡	16 池端・板戸遺跡	30 上粕屋・和田内遺跡第7次調査	44 東富岡・北三間遺跡第2地点
3 板戸・八雲殿遺跡	17 池端地区遺跡群	31 長竹遺跡	45 東富岡・南三間遺跡
4 東大竹・市場Ⅴ遺跡	18 沼目・吹上遺跡	32 西富岡・長竹遺跡第2次調査	46 東富岡・南三間遺跡第2次調査
5 東大竹遺跡	19 沼目・天王原遺跡	33 西富岡・長竹遺跡第4次調査	47 弥杉・上ノ台遺跡
6 稲荷久保遺跡第Ⅲ地点3、4次調査	20 沼目・諏訪面遺跡	34 西富岡・長竹遺跡第5次調査	48 成瀬第二地区遺跡群高森地区
7 稲荷久保遺跡第Ⅲ地点	21 神成松遺跡第5地点	35 西富岡・中島遺跡	49 高森・宮ノ越遺跡第二次調査
8 柏上原遺跡	22 神成松遺跡第8地点	36 西富岡・向畑遺跡Ⅰ	50 石田・大久保遺跡
9 東大竹下原遺跡	23 上粕屋・石倉中遺跡第3次調査	37 西富岡・向畑遺跡第2地点	51 石田・羽黒遺跡第2次調査
10 原之宿遺跡	24 上粕屋・一ノ郷上遺跡	38 上粕屋・ノ引西遺跡	52 石田・一本松遺跡
11 田中・第六天遺跡第4地点	25 上粕屋・一ノ郷上遺跡第2次調査	39 上粕屋・上尾崎遺跡	53 石田源太夫遺跡第5地点
12 田中・第六天遺跡第2地点	26 上粕屋・雷遺跡	40 上粕屋・三本松遺跡	54 石田・外堀遺跡第2地点
13 東大竹遺跡群	27 上粕屋・一之郷南遺跡	41 上粕屋・川上遺跡	55 石田・峯遺跡第Ⅱ、Ⅲ地点
14 田中・万代遺跡	28 上粕屋・秋山上遺跡	42 東富岡・西之窪遺跡	56 石田・峯遺跡第Ⅳ地点

第1図 伊勢原市内の灰釉陶器出土遺跡

23 上粕屋・石倉中遺跡第3次調査

遺構外
1

25 上粕屋・一ノ郷上遺跡 第2次調査

H5号竪穴住居址
4

H8号竪穴住居址
7

6

27 上粕屋・一ノ郷南遺跡

遺構外
10

29 上粕屋・和田内遺跡第2次調査

遺構外
13

30 上粕屋・和田内遺跡第7次調査

H1号段切り状遺構
上段部 1号溝状遺構
14

上段部および上層
15

中段部および中層
17

下段部および下層
20

遺構外
21

22

23

24

25

26

27

28

32 西富岡・長竹遺跡第2次調査

H1号竪穴住居址
33

34

34 西富岡・長竹遺跡第5次調査

遺構外
41

36 西富岡・向畑遺跡Ⅰ

H3号竪穴住居址
45

H10号竪穴住居址
46

H25号竪穴住居址
52

H40号土坑
47

48

53

54

24 上粕屋・一ノ郷上遺跡

H1号道状遺構
2

H8号竪穴住居址
3

26 上粕屋・雷遺跡

埋没谷
8

9

28 上粕屋・秋山上遺跡

遺構外
11

12

31 長竹遺跡

2地区
3号・4号溝状遺構
29

4号溝状遺構
30

3号ピット
31

B-7区切通し斜面
32

33 西富岡・長竹遺跡第4次調査

H1号竪穴住居址
35

36

37

38

39

遺構外
40

35 西富岡・中島遺跡

遺構外
42

43

44

H17号竪穴住居址
49

50

51

遺構外
55

56

57

59

60

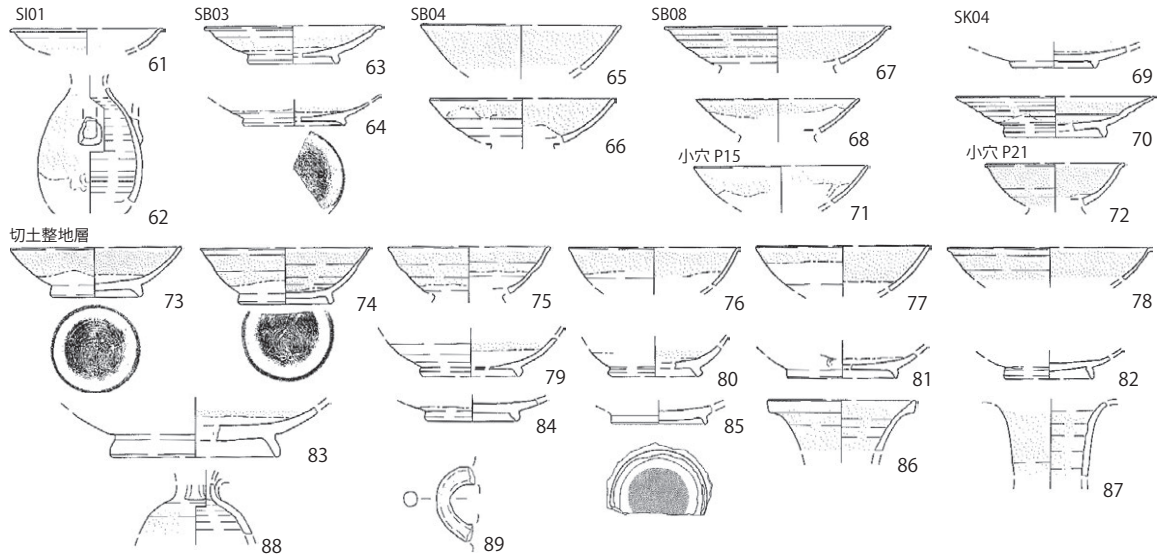
58

0 20cm

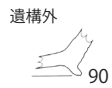
第2図 伊勢原市域出土灰釉陶器1 (S=1/6)

県内集落出土の灰釉陶器の組成

37 西富岡・向畑遺跡第2地点



38 上粕屋・メ引西遺跡



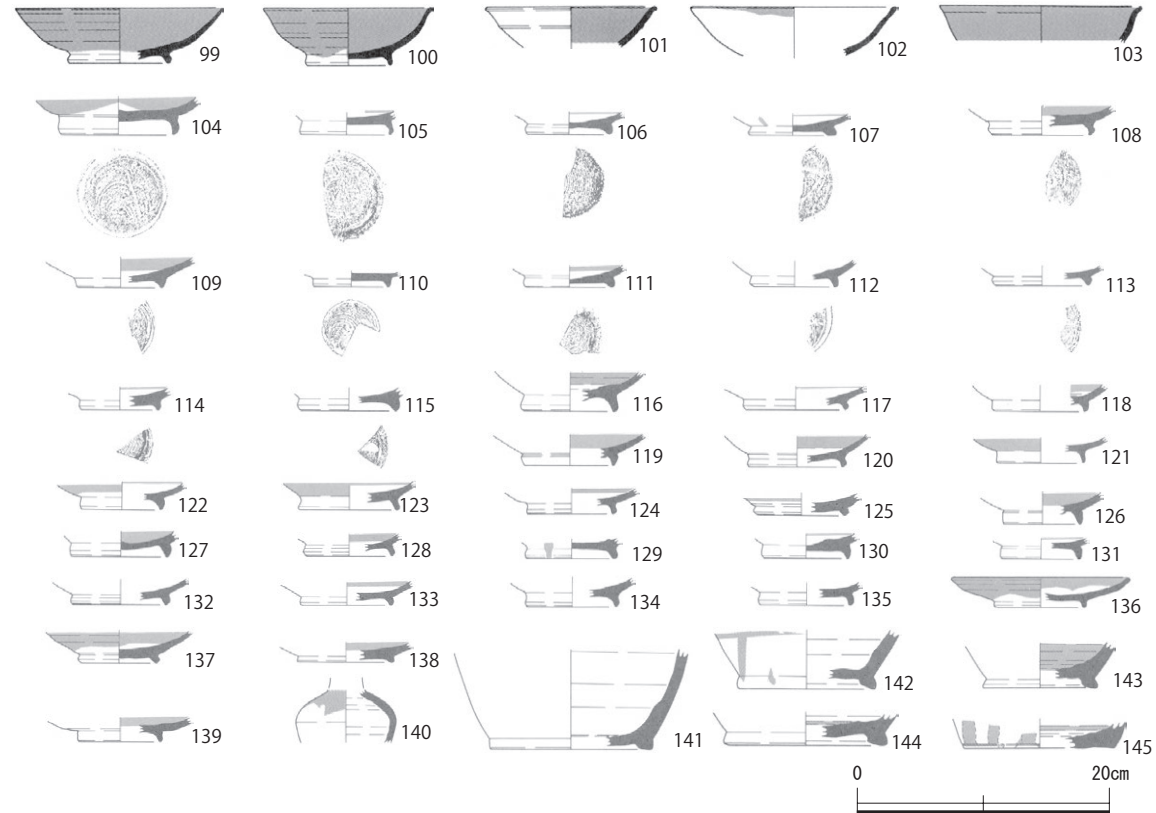
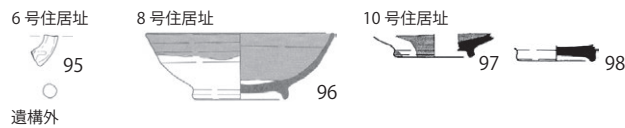
39 上粕屋・上尾崎遺跡



40 上粕屋・三本松遺跡



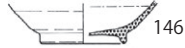
41 上粕屋・川上遺跡



第3図 伊勢原市域出土灰釉陶器2 (S=1/6)

42 東富岡・西之窪遺跡

1区遺構外



43 東富岡・北三間遺跡

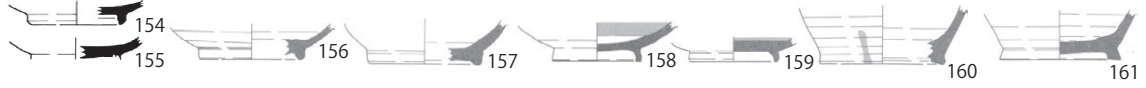
11号住居址



14号住居址

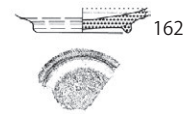
4-1区遺構外

4-3区遺構外



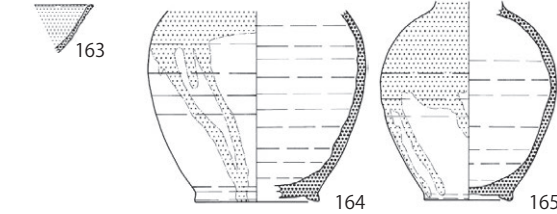
44 東富岡・北三間遺跡第2地点

遺構外



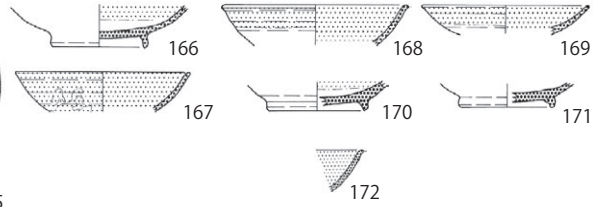
45 東富岡・南三間遺跡

H2号竪穴住居址 H10号竪穴住居址



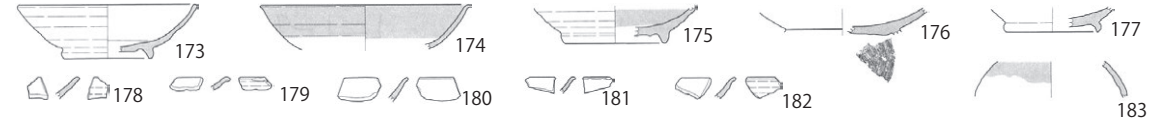
H1号溝状遺構

遺構外



46 東富岡・南三間遺跡第2次調査

遺構外



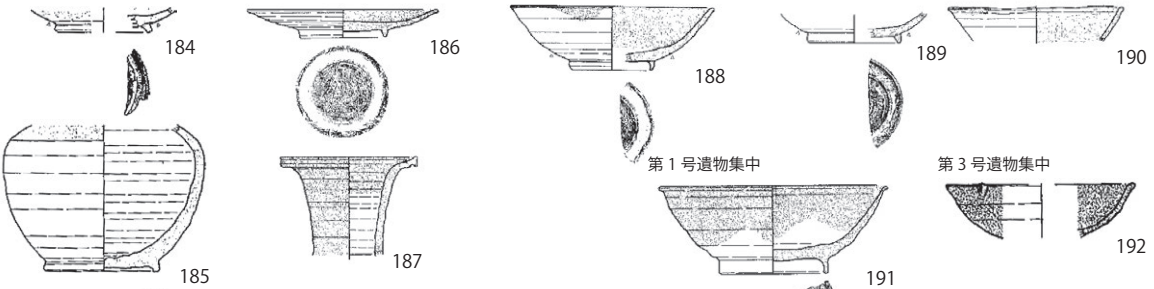
47 弥杉・上ノ台遺跡

第19号住居

第26号住居

第28号住居

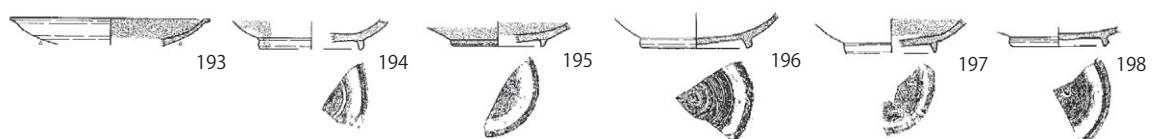
第30号住居



第1号遺物集中

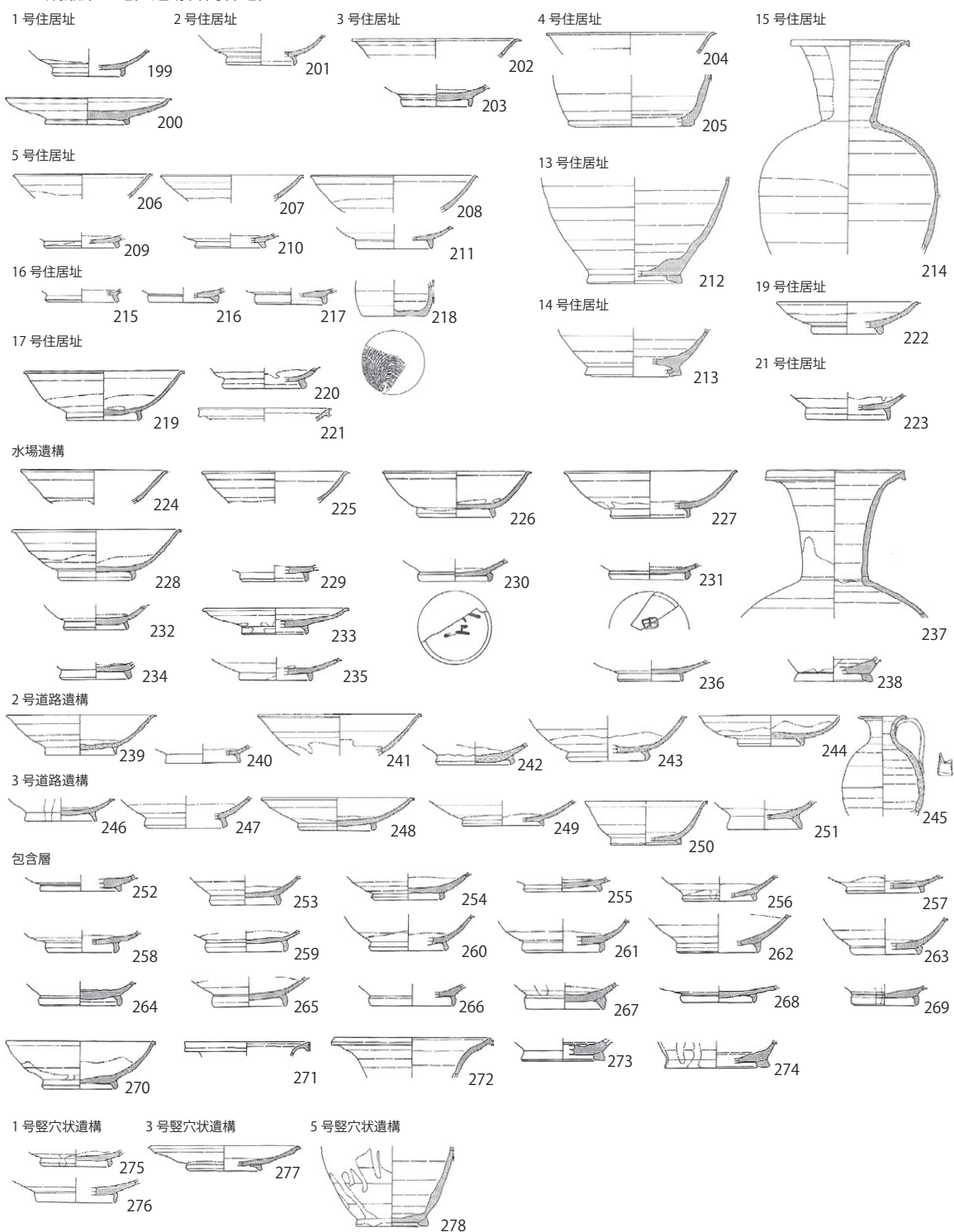
第3号遺物集中

遺構外



第4図 伊勢原市域出土灰釉陶器3 (S=1/6)

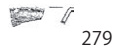
48 成瀬第二地区遺跡群高森地区



第5図 伊勢原市域出土灰釉陶器4 (S=1/6)

49 高森・宮ノ越遺跡第二次調査

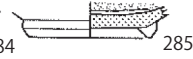
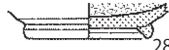
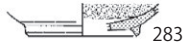
包含層



53 石田・源太夫遺跡第5地点

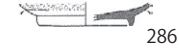
21号住居

柱穴



54 石田・外堀遺跡第2地点

5号住居址



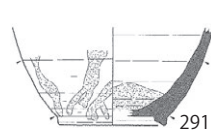
6号住居址



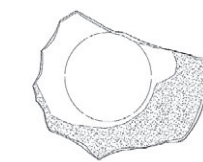
7号住居址



25号住居址



30号住居址



31号住居址



竪穴状遺構

55 石田・峯遺跡第II・III地点

52号住居址



66号住居址



56 石田・峯遺跡第IV地点

12号住居址



13号住居址



18号住居址



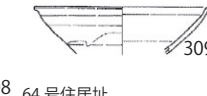
24号住居址



32号住居址



58号住居址



59号住居址



64号住居址



65号住居址



71号住居址



89号住居址



64号住居址



65号住居址



71号住居址



89号住居址



第6図 伊勢原市域出土灰釉陶器5 (S=1/6)

県内集落出土の灰釉陶器の組成

第 1 表 灰釉陶器出土一覧表

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量 (cm)	窯式	備考	参考文献
	神成松遺跡 第5地点	遺構外		小型壺	1点6.0g		報文のみ	野尻義敬ほか 2014『神成松遺跡第5地点』 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書23 株式会社パスコ
	神成松遺跡 第8地点	遺構外		壺または 瓶	2点17.2g		報文のみ	鈴木次郎ほか2022『神成松第8地点』 公益財団法人かながわ考古学財団調査報告331
		H2号河道跡	9世紀前半から 平安時代後半	壺	1点17.1g		報文のみ	
1	上粕屋・石倉中 遺跡 第3次調査	遺構外		椀	口径/- 底径/(6.0) 器高/(1.3)	053窯式		園村維敏ほか 2017『上粕屋・石倉中遺跡第3次調査』 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告57 株式会社 パスコ
2	上粕屋・一ノ郷上 遺跡	H1号道状遺構		椀	口径/(13.3) 底径/(7.0) 器高/3.2		ハケ塗り	脇幸生ほか2013『上粕屋・香々久保遺跡 上粕屋・一ノ郷上遺跡』 かながわ考古学財団調査報告291
3		H8号竪穴住居址		椀	口径/(16.4) 底径/(8.1) 器高/5.3		ハケ塗り	
4	上粕屋・一ノ郷上 遺跡 第2次調査	H5号竪穴住居址	9世紀後半 ～10世紀前半	椀	口径/(14.2) 底径/- 器高/(2.25)		尾張産か ハケ塗り	脇幸生ほか2022『上粕屋・一ノ郷上遺跡第2次調査 上粕屋・雷遺跡 上粕屋・一ノ郷南遺跡第2次調査』 かながわ考古学財団調査報告328
5				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(3.5)		尾張産か ハケ塗り	
6				瓶	口径/- 底径/(13.0) 器高/(10.7)		底部糸切り	
7		H8号竪穴住居址	10世紀代	椀	口径/(16.2) 底径/- 器高/(2.7)		東濃か	
8	上粕屋・雷遺跡	埋没谷		椀	口径/- 底径/- 器高/-		尾張産か	
9				椀	口径/- 底径/- 器高/-		東濃か	
10	上粕屋・一ノ郷南 遺跡	遺構外		皿	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.7)		底部ヘラ削り	脇幸生ほか2016『上粕屋・一ノ郷南遺跡 上粕屋・和田内遺跡』 かながわ考古学財団調査報告312
11	上粕屋・秋山上 遺跡	遺構外		椀	口径/- 底径/8.0 器高/(3.0)	053窯式		竹内順一ほか2015『上粕屋・秋山上遺跡』 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書29 株式会社パスコ
12				椀	口径/16.0 底径/- 器高/(2.9)	K90窯式	内面摩耗している。	
13	上粕屋・和田内 遺跡 第2次調査	遺構外		椀	口径/(11.8) 底径/(6.8) 器高/3.8	K14窯式		土 任隆ほか 2016『上粕屋・和田内遺跡第2次調査』 神奈川県埋蔵文化財調査発掘調査報告40 国際文化財株式会社
	上粕屋・和田内 遺跡 第7次調査	H2号住居址	9世紀前葉	瓶	1点			中村哲也ほか2017『上粕屋・和田内遺跡第7次調査』 神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書53 株式会社玉川文化財研究所
14		H1号 段切り状遺構 上段部 1号 溝状遺構	9世紀後葉	椀	口径/- 底径/(8.2) 器高/(3.3)	K90窯式	他に皿1点、瓶2点あり	
15		H1号 段切り状遺構 上段部 および上層	9世紀後葉	長頸瓶	口径/- 底径/- 器高/(9.0)		猿投 他に椀5点あり	
16			9世紀後葉	壺	口径/- 底径/- 器高/(4.4)		猿投	
17		H1号 段切り状遺構 中段部 および中間層	9世紀後葉	椀	口径/- 底径/(7.5) 器高/(1.5)	053窯式	無釉	
18			9世紀後葉	椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/(1.8)	K90窯式	ハケ塗り	
19			9世紀後葉	長頸瓶	口径/- 底径/(8.5) 器高/(6.2)		底部ヘラ削り 中段部他に椀2点、瓶1点あり	
		H1号 段切り状遺構 中段部 2号溝状 遺構	9世紀中葉	椀 瓶	3点 2点		報文のみ	
20		H1号 段切り状遺構 下段部 および下層	9世紀代	皿	口径/- 底径/(10.5) 器高/(2.1)	K14窯式		
21			9世紀代	椀	口径/- 底径/(6.6) 器高/(1.5)	K90窯式		
22			9世紀代	長頸瓶	口径/- 底径/(9.4) 器高/(6.2)		底部ヘラ削り 下段部他に椀2点、瓶4点あり	
23		遺構外		段皿	口径/(19.3) 底径/(10.0) 器高/(3.3)	K90窯式	底部ヘラ削り	
24				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(2.4)	K90窯式	底部ヘラ削り	
25				椀	口径/- 底径/(7.1) 器高/(3.5)	K90窯式	底部ヘラ削り	
26				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(2.9)	K90窯式	底部ヘラ削り	
27				椀	口径/- 底径/(7.1) 器高/(1.2)	K90窯式	底部ヘラ削り	
28				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(2.1)	K90窯式	底部ヘラ削り 他に遺構外として椀37点、皿2点、瓶25点あり	
29	長竹遺跡	2地区 3号・4号 溝状遺構	平安時代	椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.8)			高杉博章1992『長竹遺跡』 一般県道上粕屋厚木線交通安全施設等整備工事にもなう調査 上粕屋厚木線発掘調査団
30		2地区 4号溝状遺構	平安時代	椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/(2.0)			
31		2地区 3号ピット	平安時代	椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.5)			
32		2地区 B-7区切通し 傾斜面		椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/(2.4)			

奈良・平安時代研究プロジェクトチーム

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
33	西富岡・長竹遺跡 第2次調査	H1号住居址	9後半 ～10世紀初頭	椀	口径/(14.3) 底径/(7.3) 器高/4.2	K90窯式	底部へラ削り ハケ塗り	麻生順司ほか2016『西富岡・長竹遺跡第2次調査』神奈川県埋蔵文化財調査発掘調査報告書42 株式会社 玉川文化財研究所
34				長頸瓶	口径/(12.0) 底径/- 器高/(1.9)			
		遺構外		椀	11点		報文のみ	
35	西富岡・長竹遺跡 第4次調査	H1号竪穴住居址	10世紀代	椀	口径/- 底径/- 器高/-			萩澤太郎ほか2017『西富岡・長竹遺跡第4次調査』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書56 国際文化財株式会社
36			10世紀代	椀	口径/- 底径/- 器高/-			
37			10世紀代	椀	口径/- 底径/- 器高/-			
38			10世紀代	椀	口径/- 底径/- 器高/-			
39			10世紀代	瓶	口径/- 底径/(9.8) 器高/(5.4)			
40		遺構外		皿	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.5)		貼り付け高台	
41	西富岡・長竹遺跡 第5次調査	遺構外		椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/(1.5)	053窯式	見込み部分朱墨か 一部転用碇の可能性あり	小森明美2019『西富岡・長竹遺跡第5次調査、上粕屋・石倉下遺跡第2次調査』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書72 株式会社 玉川文化財研究所
42	西富岡・中島遺跡	遺構外		椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/(1.5)	K90窯式	底部糸切り	中村哲也ほか2018『西富岡・中島遺跡』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書61 株式会社 玉川文化財研究所
43				椀	口径/- 底径/- 器高/(1.2)		ハケ塗り	
44				瓶	口径/(10.0) 底径/- 器高/(1.5)			
45	西富岡・向畑遺跡 I	H3号竪穴住居址	9世紀後葉以降	坏	口径/(10.7) 底径/(4.3) 器高/3.5		貼り付け高台 この他に杯類1点出土	諏訪問直子ほか2014『西富岡・向畑遺跡』I かながわ考古学財団調査報告298
		H7号竪穴住居址	7世紀前葉～中葉	坏	1点2.2g		混入か	
46		H10号 竪穴住居址	10世紀中葉 ～後葉	椀	口径/- 底径/7.8 器高/(2.1)		底部糸切痕	
47				皿	口径/- 底径/- 器高/-			
48				皿	口径/- 底径/- 器高/-		この他に杯類7点 115.0g、瓶6点29.1gあり	
		H12号 竪穴住居址	8世紀中葉以降	瓶	2点33.7g			
		H13号 竪穴住居址	9世紀後葉		器種不明1点7.3g			
		H15号 竪穴住居址	7世紀末葉 ～8世紀初頭	坏	2点14.7g			
49		H17号 竪穴住居址	9世紀後葉 ～10世紀前葉	壺	口径/- 底径/(13.9) 器高/(3.3)			
50			9世紀後葉 ～10世紀前葉	皿	口径/(12.8) 底径/- 器高/(2.3)			
51			9世紀後葉 ～10世紀前葉	皿	口径/- 底径/- 器高/-		この他に坏2点13.7g、 瓶1点37.9gあり	
		H20号 竪穴住居址	9世紀後葉	坏	1点3.8g			
		H21号 竪穴住居址	10世紀前葉	瓶	2点4.3g			
52		H25号 竪穴住居址	9世紀後葉 ～10世紀前葉	高台付坏	口径/- 底径/(7.7) 器高/(1.5)		底部糸切痕	
53			9世紀後葉 ～10世紀前葉	皿	口径/(13.8) 底径/- 器高/(2.6)		この他に坏類4点54g あり	
		H28号 竪穴住居址	9世紀後葉	瓶	2点5.4g			
		H38号 竪穴住居址	7世紀中葉	坏	1点81.1g			
		H2号 掘立柱建物址	9世紀後葉		1点3.1g			
		H13号 掘立柱建物址	9世紀以降	甕	1点6.0g			
54		H40号土坑	9世紀以降	皿	口径/(15.8) 底径/(8.2) 器高/4.1		底部へラ削り	
55		遺構外		皿	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.8)			
56				皿	口径/- 底径/6.3 器高/(2.7)			
57				皿	口径/(14.2) 底径/(8.0) 器高/3.2			
58				皿	口径/- 底径/(5.7) 器高/(1.7)			
59				皿	口径/- 底径/(6.4) 器高/(3.2)			
60				皿	口径/(12.6) 底径/6.2 器高/3.0			
61		S101	9世紀後半 ～10世紀前半	皿	口径/(12.6) 底径/- 器高/(1.6)		遠江か	
62				手付瓶	口径/- 底径/- 器高/-			
63	西富岡・向畑遺跡 第2地点	SB03	10世紀前葉 ～中頃	皿	口径/(14.0) 底径/(6.8) 器高/3.0		三河か	水野順敏ほか2010『西富岡・向畑遺跡第2地点』(株)日本窯業史研究所
64				皿	口径/- 底径/(7.8) 器高/(1.3)		三河か	
65		SB04	9世紀後半 ～10世紀初頭	椀	口径/(15.6) 底径/- 器高/(2.5)		猿投 9世紀後半	
66				椀	口径/(14.4) 底径/- 器高/(3.4)		付け掛け 遠州系?	

県内集落出土の灰釉陶器の組成

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
67	西富岡・向畑遺跡 第2地点	SB08	10世紀前葉 ～中頃	椀	口径/(12.8) 底径/- 器高/(2.6)	K89or90窯式	三河か? 10世紀代 漬け掛け	水野順敏ほか2010『西富岡・向畑遺跡第2地点』(株)日本窯業史研究所
68				椀	口径/(17.8) 底径/- 器高/(3.0)		猿投 ハケ塗り	
69		SK04	10世紀前葉 ～中頃 10世紀前葉～中頃	皿	口径/- 底径/(6.6) 器高/(1.2)			
70				段皿	口径/(15.6) 底径/(8.8) 器高/3.2		三河か? 10世紀代 漬け掛け	
71		小穴P15	10世紀前葉 ～中頃	椀	口径/(13.6) 底径/- 器高/(2.5)		猿投 9世紀後半	
72		小穴P21	10世紀前葉 ～中頃	椀	口径/(10.8) 底径/- 器高/(3.3)		三河か? 10世紀代	
73		切土整地層		椀	口径/(13.5) 底径/(6.9) 器高/3.9		三河か? 10世紀代	
74				椀	口径/(13.2) 底径/(7.0) 器高/4.5		三河か? 10世紀代	
75				椀	口径/(12.8) 底径/- 器高/3.6		焼成不良で軸葉が白く にごる	
76				椀	口径/(13.8) 底径/- 器高/-			
77				椀	口径/(13.7) 底径/- 器高/(3.5)		三河か? 10世紀代	
78				椀	口径/(16.2) 底径/- 器高/(2.4)			
79				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(3.0)			
80				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(2.5)		三河か? 10世紀代	
81				椀	口径/- 底径/(8.6) 器高/(1.9)			
82				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(1.8)		猿投 10世紀代	
83				椀	口径/- 底径/(13.6) 器高/(3.8)		猿投 10世紀代	
84				皿	口径/- 底径/(6.9) 器高/(1.7)		猿投か 9世紀後半	
85				皿	口径/- 底径/7.2 器高/(1.5)		猿投か 9世紀後半 転用硯	
86				長頸瓶	口径/(11.4) 底径/- 器高/(3.9)		猿投 10世紀前半～中	
87				長頸瓶	口径/- 底径/- 器高/-		猿投 10世紀前半～中	
88				把手付瓶	口径/- 底径/- 器高/-		猿投 9世紀後半	
89				把手付瓶	口径/- 底径/- 器高/-		猿投 9世紀後半	
90	上粕屋・ヰ引西 遺跡	遺構外		瓶	口径/- 底径/- 器高/-			穴戸信悟ほか1999『上粕屋・上尾崎遺跡 上粕屋・ヰ引北遺跡 上粕屋・ヰ引西遺跡』かながわ考古学財団調査報告56
91	上粕屋・上尾崎 遺跡	遺構外		長頸瓶	口径/(12.0) 底径/- 器高/-		猿投	
92	上粕屋・三本松 遺跡	2号溝状遺構	中世	椀	口径/- 底径/(9.2) 器高/(2.1)	K90窯式2段階		穴戸信悟ほか1998『東富岡・杉戸遺跡 東富岡・北三間遺跡 上粕屋・川上遺跡 上粕屋・三本松遺跡 上粕屋・川上西遺跡』かながわ考古学財団調査報告34
93		1号溝状遺構	中世	椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(2.0)	K90窯式3段階		
94			中世	椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.7)	K90窯式2段階		
95	上粕屋・川上遺跡	6号住居址		把手	口径/- 底径/- 器高/-			
96		8号住居址		椀	口径/(15.0) 底径/(7.6) 器高/5.2	053窯式2の後 半段階		
97		10号住居址		椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/(1.6)	053窯式2の後 半段階		
98				椀	口径/- 底径/(6.2) 器高/(0.9)	053窯式2の後 半段階		
99		遺構外		椀	口径/(16.4) 底径/(8.2) 器高/4.4			
100				椀	口径/13.4 底径/6.9 器高/4.6			
101				椀	口径/(14.4) 底径/- 器高/(2.6)			
102				椀	口径/(16.2) 底径/- 器高/(3.8)			
103				椀	口径/(16.0) 底径/- 器高/(2.8)			
104				椀	口径/- 底径/9.6 器高/(2.5)			
105				椀	口径/- 底径/7.4 器高/(1.4)			
106				椀	口径/- 底径/6.8 器高/(1.5)			
107				椀	口径/- 底径/7.6 器高/(1.5)			
108				椀	口径/- 底径/(8.5)器高/(2.0)			
109				椀	口径/- 底径/(7.2)器高/(2.0)			
110				椀	口径/- 底径/6.2 器高/(0.9)			
111				椀	口径/- 底径/(7.2)器高/(6.4)			
112				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(0.9)			
113				椀	口径/- 底径/(7.9) 器高/(1.3)			

奈良・平安時代研究プロジェクトチーム

図版番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
114	上粕屋・川上遺跡	遺構外		椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/(1.2)			穴戸信悟ほか1998『東富岡・杉戸遺跡 東富岡・北三間遺跡 上粕屋・川上遺跡 上粕屋・三本松遺跡 上粕屋・川上西遺跡』かながわ考古学財団調査報告34
115				椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/(1.3)			
116				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(3.0)			
117				椀	口径/- 底径/(8.4) 器高/(1.5)			
118				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(1.9)			
119				椀	口径/- 底径(7.6) 器高(2.2)			
120				椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/(2.4)			
121				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.8)			
122				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(1.8)			
123				椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/(1.9)			
124				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.6)			
125				椀	口径/- 底径/(7.6) 器高/(1.2)			
126				椀	口径/- 底径/(6.3) 器高/(2.0)			
127				椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/(1.5)			
128				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.2)			
129				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.2)			
130				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.5)			
131				椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/(1.3)			
132				椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/(1.7)			
133				椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/(1.5)			
134				椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/(1.8)			
135				椀	口径/- 底径/(7.5) 器高/(1.4)			
136				皿	口径/(14.2) 底径/(7.3) 器高/2.4			
137				皿	口径/- 底径/(6.5) 器高/(2.4)			
138				皿	口径/- 底径/(7.6) 器高/(1.2)			
139				皿	口径/- 底径/(6.7) 器高/(1.5)			
140				小型瓶	口径/- 底径/- 器高/(4.1)			
141				瓶	口径/- 底径/(13.0) 器高/(7.5)			
142				瓶	口径/- 底径/(11.0) 器高/(4.3)			
143				瓶	口径/- 底径/(9.0) 器高/(3.2)			
144				瓶	口径/- 底径/(12.8) 器高/(2.5)			
145				瓶	口径/- 底径/(12.0) 器高/(2.3)			
146	東富岡・西之窪遺跡	1区遺構外		椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(3.3)		口縁打ち欠き/底部糸切痕 他に椀5点あり	宗像義輝ほか2013『東富岡・西之窪遺跡 東富岡・南三間遺跡 東富岡・北三間遺跡第2地点』かながわ考古学財団調査報告290
147	東富岡・北三間遺跡	11号住居址		椀	口径/(16.0) 底径/- 器高/(3.8)		K90窯式2段階	穴戸信悟ほか1998『東富岡・杉戸遺跡 東富岡・北三間遺跡 上粕屋・川上遺跡 上粕屋・三本松遺跡 上粕屋・川上西遺跡』かながわ考古学財団調査報告34
148				椀	口径/(14.2) 底径/(7.0) 器高/4.0		K90窯式2段階	
149				椀	口径/14.1 底径/- 器高/(2.8)		K90窯式2段階	
150				皿	口径/(15.2) 底径/- 器高/(2.0)		K90窯式2段階	
151				椀	口径/- 底径/(8.2) 器高/(1.6)		K90窯式2段階	
152		14号住居址		皿	口径/(4.7) 底径/- 器高/(1.3)		K90窯式2段階	
153				瓶	口径/(10.4) 底径/- 器高/(1.4)		K14窯式	
154		4-1区遺構外		椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(1.5)			
155				椀	口径/- 底径/- 器高(1.4)			
156		4-3区遺構外		椀	口径/- 底径/(7.9) 器高/(2.5)			
157				椀	口径/- 底径/(8.6) 器高/(3.1)			
158				椀	口径/- 底径/7.0 器高/(2.7)			
159				椀	口径/- 底径/(6.6) 器高/(1.4)			
160				長頸瓶	口径/- 底径/(10.0) 器高/(4.3)			
161				長頸瓶	口径/- 底径/(9.6) 器高/(3.6)			

県内集落出土の灰釉陶器の組成

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
	東富岡・北三間 遺跡	H1号竪穴住居址		椀	1点13.6g			宗像義輝ほか2013『東富岡・西之窪 遺跡 東富岡・北三間遺跡 東富岡・ 北三間遺跡第2地点』かながわ考古 学財団調査報告290
162	第2地点	第2地点 遺構外		椀	口径/- 底径/(7.3) 器高/(2.0)		底部糸切り 椀7点70.2g、瓶類5点 45.7gあり	
163		H2号 竪穴住居址		椀	口径/- 底径/- 器高/(3.7)		椀類8点44.0g	
164		H10号 竪穴住居址		瓶	胴径/(17.2) 底径/9.8 器高/(15.0)		釉薬ながしかけ	
165		H11号 竪穴住居址		瓶	胴径/(14.8) 底径/6.8 器高/(15.7)		釉薬ながしかけ	
		H11号 竪穴住居址		瓶	1点14.4g		報文のみ	
166		H1号溝状遺構		椀	口径/- 底径/7.2 器高/(3.3)		漬け掛け?	
167	東富岡・南三間 遺跡	H1号溝状遺構		椀	口径/(13.8) 底径/- 器高/(3.1)		漬け掛け	宗像義輝ほか2013『東富岡・西之窪 遺跡 東富岡・南三間遺跡 東富岡・ 北三間遺跡第2地点』かながわ考古 学財団調査報告290
		H3号溝状遺構		-	1点13.4g		報文のみ	
168				椀	口径/(14.1) 底径/- 器高/(3.1)		椀・皿類18点232.4g、 壺類1点48.0g	
169				皿	口径/(13.2) 底径/- 器高/(2.35)			
170				椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/(2.3)			
171				椀	口径/- 底径/(7.4) 残高/(1.9)			
172				椀	口径/- 底径/- 器高/(3.2)			
173				椀	口径/(14.2) 底径/(7.2) 器高/4.2		053窯式	
174				椀	口径/(16.6) 底径/- 器高/(3.4)		053窯式	
175				椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/(2.9)		K90窯式	
176				椀	口径/- 底径/- 器高/(2.5)			
177				瓶	口径/- 底径/(7.2) 器高/(1.9)		K90窯式	
178	東富岡・南三間遺 跡 第2次調査			椀	口径/- 底径/- 器高/(1.7)			村松篤2020『東富岡・南三間第2次 調査、東富岡・北三間遺跡第3地点、 東富岡・東之窪遺跡』かながわ考古 学財団調査報告322
179				椀or皿	口径/- 底径/- 器高/(1.0)			
180				椀	口径/- 底径/- 器高/1.8			
181				椀	口径/- 底径/- 器高/1.2			
182				椀	口径/- 底径/- 器高/-			
183				瓶	口径/- 底径/- 器高/2.7			
184		第19号住居		椀	口径/- 底径/(12.8) 器高/-		底部は糸切り痕	
185				長頸瓶	口径/- 底径/9.2 器高/-			
186		第26号住居		皿	口径/16.2 底径/6.8 器高/2.2		底部へラ削り	
187				壺	口径/10.6 底径/- 器高/-			
188		第28号住居		椀	口径/16.1 底径/6.3 器高/5.0		底部へラ削り	
189		第30号住居		椀	口径/- 底径/7.5 器高/-		底部へラ削り	
190				椀	口径/13.9 底径/- 器高/-			
191	弥杉・上ノ台遺跡	第1号遺物集中		椀	口径/18.3 底径/8.8 器高/7.0		底部へラ削り 比較的薄くて長い高台 を有する。	田尾誠敏1995『弥杉・上ノ第遺跡』 東海大学耕内地内調査団
192		第3号遺物集中		椀	口径/(15.1) 底径/- 器高/-			
193				皿	口径/15.9 底径/- 器高/-		底部へラ削り	
194				椀	口径/- 底径/(8.4) 器高/-			
195				皿	口径/- 底径/7.6 器高/-			
196				椀	口径/- 底径/9.0 器高/-		底部へラ削り	
197				椀	口径/- 底径/7.5 器高/-			
198				皿	口径/- 底径/7.9 器高/-		底部へラ削り	
199		1号住居址	9世紀末 ～10世紀初頭	椀	口径/- 底径/(6.3) 器高/-		光が丘1号窯式	
200				皿	口径/(15.4) 底径/8.0 器高/2.5		光が丘1号窯式	
201		2号住居址	10世紀前半	椀	口径/- 底径/(6.3) 器高/-		光が丘1号窯式	
202	成瀬第二地区遺跡 群高森地区	3号住居址	10世紀第1四半 期	椀	口径/(15.7) 底径/- 器高/-		光が丘窯式	河合英夫ほか1999『成瀬第二地区遺 跡群高森地区 発掘調査報告書』成 瀬第二地区遺跡調査会
203				椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/-		光が丘窯式	
204		4号住居址	9世紀中頃	椀	口径/(15.8) 底径/- 器高/-			
205				瓶	口径/- 底径/12.0 器高/-		底部へラ削り	

奈良・平安時代研究プロジェクトチーム

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
206	成瀬第二地区遺跡 群高森地区	5号住居址	9世紀第4四半期	椀	口径/(13.0) 底径/- 器高/-			河合英夫ほか1999『成瀬第二地区遺跡群高森地区 発掘調査報告書』成瀬第二地区遺跡調査会
207				椀	口径/(13.2) 底径/- 器高/-			
208				椀	口径/(15.5) 底径/- 器高/-			
209				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-			
210				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/-			
211				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		無釉	
		6号住居址	9世紀第1四半期	椀	2点			
212		13号住居址	9世紀後半代	長頸瓶	口径/- 底径/(9.0) 器高/-		底部回転糸切 他に瓶類1点あり	
213		14号住居址	9世紀中頃	長頸瓶	口径/- 底径/(9.1) 器高/-		他に椀1点あり	
214		15号住居址	9世紀代	長頸瓶	口径/(11.2) 底径/- 器高/-			
215		16号住居址	9世紀中頃	椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/-		無釉	
216				椀	口径/- 底径/(6.3) 器高/-		無釉	
217				椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/-		無釉	
218				把手付 小壺	口径/- 底径/(6.0) 器高/-			
219		17号住居址	10世紀初頭	椀	口径/15.0 底径/6.6 器高/4.7		東濃産 光が丘1号窯式 他に椀類11点あり	
220				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		東濃産 光が丘1号窯式	
221				長頸瓶	口径/(12.6) 底径/- 器高/-			
222		19号住居址	8世紀後半	椀	口径/(13.2) 底径/(6.8) 器高/3.0			
223		21号住居址	10世紀前半～ 中頃	椀	口径/- 底径/(8.0) 器高/-		底部ヘラ削り	
224		水場遺構		椀	口径/(13.7) 底径/- 器高/-		ハケ塗り	
225				椀	口径/(13.7) 底径/- 器高/-		ハケ塗り	
226				椀	口径/(13.8) 底径/7.0 器高/4.3		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
227				椀	口径/(15.8) 底径/(7.0) 器高/4.35		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
228				椀	口径/(15.8) 底径/(6.8) 器高/4.8		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式 見込 み重ね焼き痕あり	
229				椀	口径/- 底径/(6.0) 器高/-		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
230				椀	口径/- 底径/7.0 器高/-		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
231				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
232				椀	口径/- 底径/5.9 器高/-		底部糸切痕 光ヶ丘1号窯式	
233				皿	口径/- 底径/(6.2) 器高/-		底部糸切痕 大原2号窯式	
234				椀	口径/(13.4) 底径/6.0 器高/2.4		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式	
235				皿	口径/- 底径/(6.5) 器高/-		底部ヘラ削り 光ヶ丘1号窯式 見込 み重ね焼き痕あり	
236				皿	口径/- 底径/(5.8) 器高/-		底部ヘラ削り	
237				長頸瓶	口径/- 底径/- 器高/-			
238				長頸瓶	口径/(13.1) 底径/- 器高/-			
239		2号道路遺構	9世紀前半 ～10世紀前半	椀	口径/(14.0) 底径/6.7 器高/3.75		内面重ね焼き痕あり 光が丘1号窯式	
240				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		光が丘1号窯式	
241				椀	口径/15.3 底径/- 器高/-		光が丘1号窯式	
242				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		内面重ね焼き痕あり 光が丘1号窯式	
243				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-		内面重ね焼き痕あり 光が丘1号窯式	
244				皿	口径/(13.5) 底径/5.8 器高/2.85		光が丘1号窯式	
245				把手付 小型壺	口径/4.5 底径/- 器高/-		光が丘1号窯式	
246		3号道路遺構	9世紀後半	椀	口径/- 底径/6.8 器高/-		内面重ね焼き痕あり	
247				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-		光ヶ丘1号窯式	
248				皿	口径/(14.0) 底径/6.7 器高/3.1		底部糸切痕 内面重ね焼き痕跡あり	
249				椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/-		光ヶ丘1号窯式	

県内集落出土の灰釉陶器の組成

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
250	成瀬第二地区遺跡 群高森地区	3号道路遺構	9世紀後半	椀	口径/(11.6) 底径/(6.7) 器高/4.2		底部ヘラ削り	河合英夫ほか1999『成瀬第二地区遺跡群高森地区 発掘調査報告書』成瀬第二地区遺跡調査会
251				椀	口径/- 底径/7.0 器高/-		底部糸切痕 内面重ね焼き痕跡あり	
252		包含層		椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/-			
253				椀	口径/- 底径/(6.3) 器高/-		底部ヘラ削り	
254				椀	口径/- 底径/6.3 器高/-		底部ヘラ削り	
255				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-		底部ヘラ削り	
256				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/-		底部ヘラ削り	
257				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-		底部ヘラ削り	
258				椀	口径/- 底径/(6.5) 器高/-			
259				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-		底部ヘラ削り	
260				椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/-			
261				椀	口径/- 底径/(7.1) 器高/-		底部ヘラ削り	
262				椀	口径/- 底径/(7.4) 器高/-			
263				椀	口径/- 底径/(6.0) 器高/-			
264				椀	口径/- 底径/(7.3) 器高/-			
265				椀	口径/- 底径/7.0 器高/-		底部ヘラ削り	
266				椀	口径/- 底径/(7.8) 器高/-			
267				椀	口径/- 底径/(7.2) 器高/-		底部ヘラ削り	
268				椀	口径/- 底径/6.8 器高/-			
269				椀	口径/- 底径/6.4 器高/-		底部糸切痕	
270				椀	口径/(14.0) 底径/6.7 器高/4.5		潰け掛け	
271				長頸瓶	口径/(11.8) 底径/- 器高/-			
272				長頸瓶	口径/(15.0) 底径/- 器高/-			
273				長頸瓶	口径/- 底径/(8.0) 器高/-		底部糸切り	
274				長頸瓶	口径/- 底径/(10.0) 器高/-			
275		1号堅穴状遺構	13世紀前半代	椀	口径/- 底径/(6.2) 器高/-	光ヶ丘1号窯式	中世の遺構	
276				皿	口径/- 底径/(7.4) 器高/-			
277		3号堅穴状遺構	13世紀前半代	皿	口径/(14.0) 底径/(6.7) 器高/2.4	光ヶ丘1号窯式		
278		5号堅穴状遺構	平安期	長頸瓶	口径/- 底径/6.8 器高/-		底部ヘラ削り	
279	高森・宮ノ越遺跡 第二次調査	包含層		椀	口径/- 底径/- 器高/-			呉地英夫2007『高森・宮ノ越遺跡第二次調査発掘調査報告書』株式会社アーケフィールドワークシステム
280	石田・大久保遺跡	14号住居	9世紀後半 ～10世紀前半	椀	口径/15.0 底径/7.8 器高/4.5	K90窯式	底部糸切痕	石田・大久保遺跡』(有)鎌倉遺跡調査会
281				皿	口径/- 底径/- 器高/-			
	石田・羽黒遺跡 第2次調査	3号住居址	9世紀前半	器種不明	2点		報文のみ	降矢順子1998『石田・羽黒遺跡Ⅱ』伊勢原市石田羽黒遺跡発掘調査団 鎌倉遺跡調査会
		5号住居址	11世紀前半代	器種不明	16点		報文のみ	
282	石田・一本松遺跡	井戸址	9世紀末 ～10世紀第1四半期	小型壺	口径/- 底径/5.7 器高/-		東海地方産 他に椀や瓶の破片あり	田尾誠敏ほか1998『石田・一本松遺跡』石田・一本松遺跡発掘調査団
283	石田・源太夫遺跡 第5地点	21号住居	9世紀中葉 ～10世紀初頭	椀	口径/- 底径/(8.6) 器高/2.6	K90窯式	猿投窯	三ツ橋正夫ほか2003『石田・源太夫第5地点』伊勢原市石田・源太夫遺跡第5地点発掘調査団 鎌倉遺跡調査会
284		6号柱穴	9世紀中葉 ～10世紀初頭	椀	口径/- 底径/(6.2) 器高/(1.8)	K90窯式	猿投窯か	
285				椀	口径/- 底径/(6.4) 器高/(1.6)	K90窯式	二川窯か	
286	石田・外堀遺跡 第2地点	5号住居址	7世紀末～ 8世紀初頭	皿	口径/- 底径/(7.1) 器高/(1.8)		底部ヘラ削り	齊木英雄ほか2006『伊勢原市石田・外堀遺跡第2地点発掘調査報告書』鎌倉遺跡調査会報告第45集 有限会社 鎌倉遺跡調査会
287		6号住居址	10世紀前半	長頸瓶	口径/- 底径/- 器高/-			
288				椀	口径/(13.2) 底径/- 器高/(2.9)		潰け掛け	
289		7号住居址	10世紀前半	椀	口径/- 底径/- 器高/-		潰け掛け	
290				椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(1.4)		底部ヘラ削り ハケ塗り	
291		25号住居址	9世紀後半	瓶	口径/- 底径/8.4 器高/(7.6)		底部ヘラ削り	
292		30号住居址	10世紀前半	椀	口径/(15.4) 底径/7.0 器高/4.2		底部糸切痕	
293		31号住居址	9世紀後半以降	椀	口径/- 底径/- 器高/-		ハケ塗り 口縁端部ハケ状具により 内方へ押圧→輪花	
294		堅穴状遺構	9世紀後半以降	瓶	口径/- 底径/- 器高/-			

奈良・平安時代研究プロジェクトチーム

図版 番号	遺跡名	遺構名	遺構の年代	器種	法量(cm)	窯式	備考	参考文献
	石田・峯遺跡 第Ⅱ・Ⅲ地点	1号住居址	10世紀前半	椀	出土している記載のみ		報文のみ	玉川文化財研究所2004『石田・峯遺跡 第Ⅱ・Ⅲ地点 発掘調査報告書』
295		52号住居址	9世紀後半	椀	口径/- 底径/(7.0) 器高/(2.0)	光ヶ丘1号窯式	底部へラ削り	
296				長頸瓶	口径/(9.0) 底径/- 器高/(3.1)	光ヶ丘1号窯式並行段階		
297				長頸瓶	口径/- 底径/7.2 器高/(4.8)	光ヶ丘1号窯式並行段階		
298		66号住居址	9世紀後半	椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(2.3)	光ヶ丘1号窯式	底部へラ削り	
299				椀	口径/- 底径/(6.0) 器高/(2.7)	光ヶ丘1号窯式	底部へラ削り	
		50号住居址	9世紀後半	小片	出土している記載のみ		報文のみ	
		59号住居址	9世紀後半	椀	出土している記載のみ		報文のみ	
		78号住居址	10世紀前半	椀	出土している記載のみ		報文のみ	
	石田・峯遺跡 第Ⅳ地点	6号住居址	10世紀前半	小片	出土している記載のみ		報文のみ	河合英夫ほか2005『石田・峯遺跡 第Ⅳ地点 発掘調査報告書』玉川文化財研究所
300		12号住居址	10世紀前半	皿	口径/(13.0) 底径/7.2 器高/2.4	K14窯式		
301		13号住居址	9世紀末 ～10世紀前半	皿	口径/(13.1) 底径/- 器高/-	大原2号窯式段階		
302				椀	口径/15.7 底径/6.7 器高/5.6	大原2号窯式段階		
303				椀	口径/16.0 底径/6.5 器高/5.4	大原2号窯式段階		
304		18号住居址	9世紀後半～末	椀	口径/- 底径/6.4 器高/(1.9)	光ヶ丘1号窯式	転用硯か 内面見込み部分朱墨 重ね焼痕	
305		22号住居址	9世紀末 ～10世紀前半	椀	口径/- 底径/6.0 器高/(2.7)	大原2号窯式段階		
306		24号住居址	9世紀後半～末	皿	口径/(15.2) 底径/6.8 器高/3.5	光ヶ丘1号窯式段階		
307			9世紀後半～末	瓶	口径/- 底径/(10.4) 器高/(2.4)			
308		32号住居址	8世紀後半以前	椀	口径/- 底径/(6.8) 器高/(1.7)	光ヶ丘1号窯式段階		
309		58号住居址	10世紀前半	椀	口径/(13.7) 底径/- 器高/(3.7)	光ヶ丘1号窯式段階		
310				椀	口径/- 底径/6.1 器高/(2.6)	光ヶ丘1号窯式段階		
311		59号住居址	9世紀後半	椀	口径/- 底径/(6.0) 器高/(2.3)	光ヶ丘1号窯式段階		
312				椀	口径/- 底径/8.6 器高/(2.0)	光ヶ丘1号窯式段階	底部へラ削り	
313				椀	口径/(17.0) 底径/8.3 器高/4.0	光ヶ丘1号窯式段階	底部へラ削り	
314				長頸瓶	口径/- 底径/8.7 器高/(3.9)	光ヶ丘1号窯式段階		
315		64号住居址	9～10世紀前半	椀	口径/(13.7) 底径/- 器高/(2.6)	光ヶ丘1号窯式段階		
316		65号住居址	9世紀後半 ～10世紀初頭	椀	口径/- 底径/7.5 器高/(2.6)	光ヶ丘1号窯式段階		
317		71号住居址	9世紀後半	椀	口径/- 底径/- 器高/(3.1)	光ヶ丘1号窯式段階		
318		89号住居址	-	長頸瓶	口径/(13.5) 底径/- 器高/(1.7)			

例 言

- ・図版は報告書の表現方法を踏襲し、縮尺は1/6とした。各遺跡の報告書ごとに集成している。
- ・遺構の年代観や灰釉陶器の年代観、器種の表記については、各報告書に従った。
- ・窯式については統一して略号を用い、黒笹90号窯式をK90、折戸53号窯式を053と表記した。
- ・第1図にある21・22・51の遺跡は、報文のみの為、図は掲載していない。